

授業科目 教育心理学

【担当教員名】 山崎 史恵	対象学年	1	対象学科	本*
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】  
教育現場において、児童・生徒の発達の特徴を踏まえながら効果的な指導を行っていくための基礎的な心理知識を身につける。  
また、教育現場で生じるさまざまな事象を理解し、児童・生徒との関わりの方針を考えていくための心理学的な知識、技能、態度を習得

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. 各発達段階に応じた発達課題について基本的な知識や理論を身につける。
2. 学習や学習指導に関する理論を学び、学習者の動機づけを高める方策について理解を深める。
3. パーソナリティ理論と、パーソナリティ理解の方法を学ぶ。
4. 適応の意味と適応機制について学ぶ。
5. 学級集団の役割と機能、特質等について理解する。
6. 障害児の心理的特性について学ぶ。
7. 児童・生徒の不応行動とその心理的背景について理解する。
8. 教育現場における様々な事象や問題に対して心理学的に（仮説検証的に）アプローチする方法を身に付ける。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション：教育心理学とは		講義
2	発達段階と発達課題（乳児期、幼児期）	1	講義
3	“ （児童期、思春期、青年期）	1	講義
4	学習と動機づけ	2	講義
5	パーソナリティ形成と理解の方法	3	講義
6	適応と適応機制	4	講義
7	集団力動	5	講義
8	障害児の心理（1）	6	講義
9	“ （2）	6	講義
10	不応行動の理解	7	講義
11	教師の役割と創造的授業	8	講義・小レポート
12	児童・生徒に応じた学習・適応指導	8	講義・小レポート
13	学級集団における問題と対策	8	講義・小レポート
14	教育現場におけるストレスマネジメント	8	講義・小レポート
15	期末試験		期末試験

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特に指定なし (適宜、資料を配布する)			
参考書	教育実践心理学、池田貞美（編）、北大路書房、1986年、定価 2415円（税込）			
その他の資料				
【評価方法】 出席状況10%、授業態度10%、レポート30%、 期末試験50%	【履修上の留意点】			

2 医療技術学部（健康スポーツ学科）